

ワシントン大学短期英語プログラム報告書

札幌校 特別支援教育専攻 4年 工藤彩香

①プログラムで受講した授業に対する印象

大学で行われる授業は朝の9:30~12:20までです。最初に行われるテストによって3つにクラス分けが行われます。東京や滋賀、茨城の大学からも参加しているため教育大学の学生と一緒にいるかはわかりません。英語力の差から授業内容もクラスごとに若干の違いがありました。私は一番下のクラスの授業を受けました。アメリカのカードゲームを行ったり、ホームステイ先での出来事を話したりといった英語を話すということを中心に行われている授業だと感じました。下のクラスだったので大学内のボランティアの方と話す授業がありました。アメリカと日本の文化の違いについて質問しながら言葉のキャッチボールを意識しました。上のクラスになると実際に街に出て知らない人にインタビューしていたので、英語を本気で勉強したいと思うならある程度日本で能力をつけていく必要があります。私自身下のクラスで楽しく授業を受けることができたのですが、少し物足りない感じがありました。

②午後のアクティビティ、週末のお出かけ

大学の授業は午前中で終わります。午後はフリーです。毎週火曜日と木曜日は大学で用意して下さったアクティビティに参加することができました。私は3つのアクティビティに参加しました。参加したアクティビティについて紹介します。



カラフルなガムウォール

☆参加したアクティビティ

2/28(火)	Pike Place Market	ここはシアトルでも有名なマーケット街です。世界で最も古いスターバックスコーヒーのお店があります。私はここで限定のタンブラーを購入しました。ガムウォールというものがあり、カラフルなガムがくっついており驚愕しました。
3/2(木)	Seattle Art Museum	様々な時代の作品が展示されており、興味があってもなくても楽しめるものでした。

3/14(火)	Bainbridge Island	大きなフェリーに乗り島へ上陸しました。海の上から見るシアトルの街も素敵でした。島に上陸後はアイス屋さんへ行きアイスを食べました。とてもおいしかったのでおすすめです。ダウンタウンにはおしゃれなお店も多く街の雰囲気も落ち着いていて過ごしやすかったです。
---------	-------------------	--

アクティビティに参加していなかった日はシアトルの街を探検していました。シアトルはカフェの街でもあり様々なところにカフェがあります。私は日本でも新しいお店を見つけることが好きなのでガイドブックやネットの口コミを頼りにカフェ巡りをしました。一人で街の中に出かけて道に迷うこともありましたが、歩いている人に道を聞くと親切に教



えてくれたり、途中まで案内してくれたりやさしさに溢れている街です。

2週目の週末は1泊2日でカナダのバンクーバーに出かけました。シアトルとは違う街の雰囲気を味わうことができました。

バンクーバーの蒸気時計台

③これから行く人へのアドバイス

私はアメリカでiPhoneを紛失しました。ズボンの後ろポケットに入れていたためいつの間にか落としていました。いつ、どこで落としてしまったか見当もつかなかったためホストファミリーにたくさん心配させてしまい、手間もかけさせてしまいました。しかし次の日に通学路のバス停のそばに落ちていたのです。前の日に雪が降っていたので雪でiPhoneが隠れていたのも誰にもとられることなく次の日に発見することができました。機内モードでiPhoneを探すも使いものにならなかったのを見つけた本当に良かったです。iPhoneはズボンの後ろポケットにはしまわないこと、貴重品は身につけておく必要があります。

またアメリカに持っていくカードはクレジットよりデビットカードをおすすめします。デビットカードだと使ってすぐ契約された口座から引き落とされいくら使ったのか、残りいくら使えるのか見ることができます。しかしクレジットカードだとついつい使いすぎてしまい上限がきて、日本に帰ってきてから引き落としが大変になってしまいます。以上のことよりおすすめはデビットカードです。